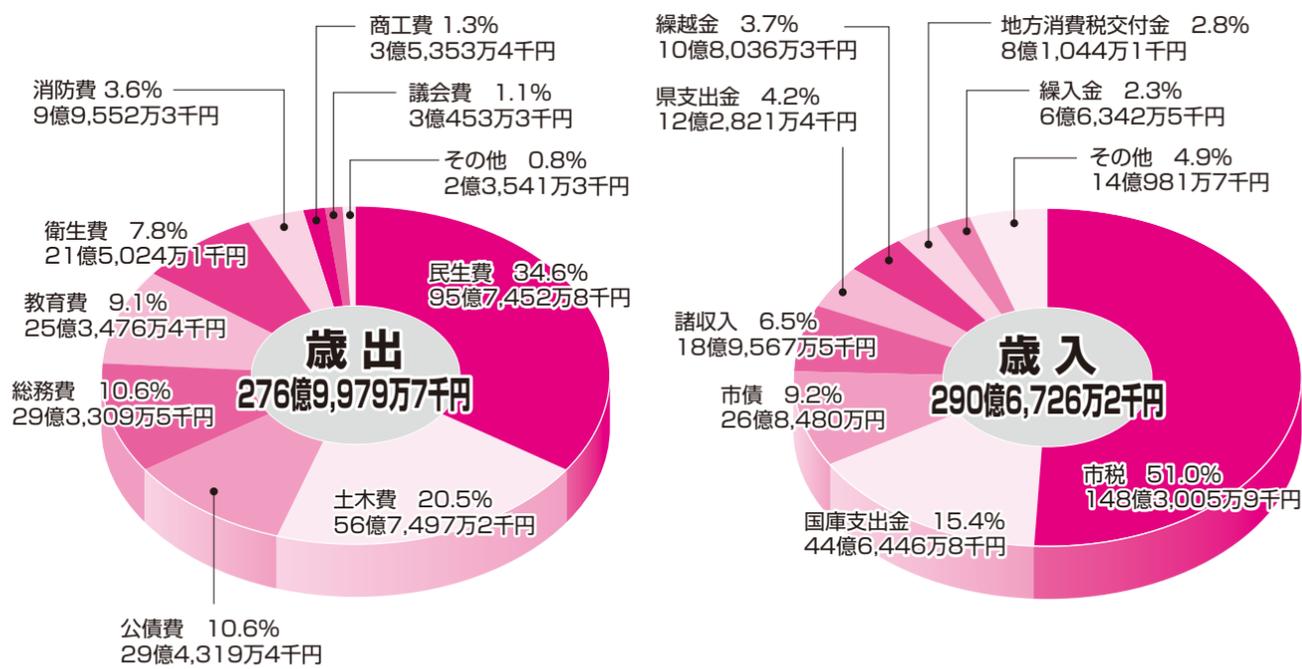


平成23年度八潮市一般会計歳入歳出決算の概要



平成23年度八潮市一般会計歳入歳出決算の歳入総額は、290億6726万2千円、歳出総額は276億9979万7千円で、歳入歳出差引額は、13億6746万5千円でした。また、歳入歳出差引額から、翌年度への繰越財源3731万5千円を差引いた実質収支額は、13億3015万円で、単年度収支額は、3億1619万9千円でした。なお、平成23年度八潮市一般会計歳入歳出決算の概要については次のとおりです。

討論

反対討論(日本共産党)

23年度決算は、13億3000万円という過去に例のない巨額の黒字決算となりました。その要因としては、市税では、予算額に対し収入済額が6億7千万円余り多くなったことと、また歳出では、不用額が7億9800万円になったこと等によるものとされています。

市税の増額理由としては、個人市民税で、収納率が予定したものより上がったこととの説明がありました。また、他の税目でも対前年度で上回っています。特に都市計画税では税率を引き上げたことから大幅な増額になっています。

一方、課税所得状況から垣間見える市民の生活状況は、より厳しくなっていることがうかがえます。23年度の市民一人当たりの所得割額は、10万9800円ですが、21年度に比べますと1万911円も減少しています。こういう中でも収納率が上がっていることになり、市民の努力を多とすべきです。

歳出の不用額では、前年度繰越事業にかかる契約残が決算まで持ち越されました。年度途中での補正について対応を求めます。

決算で歳入額が大幅に引き上げられたものがあります。時を

平成23年度八潮市一般会計歳入歳出決算について、討論の概要をお知らせいたします。

失わず補正予算に計上すべきです。

庁舎駐車場工事が行われまし「簡素な事業に」と指摘していたのですが、追加工事も実施され、ほぼ予算額いっぱいとなっています。しっかりと設計を行うことを求めます。

就学援助費で文科省が認めているPTA会費やクラブ活動費、生徒会費が支給されていないことが明らかになりました。早急な対応を求めたいと思います。救急医療情報キット配布事業については、65才以上の一人暮らしの高齢者全員に早急に配布すべきです。文化スポーツセンターの老朽化が進んでいることから、耐震診断を実施し、大規模改修か建て替えかを判断すべきだと思います。

今決算は、東日本大震災の影響が色濃く残る中で、事業年度になりました。八潮市においても被災者支援をはじめ放射線対策に尽力してきました。あらためて被災した方々にお見舞い申しあげると同時に災害による被害の防止・軽減を図れるよう施策の展開を求め討論とします。

賛成討論(公明党)

決算年度中の経済情勢を見ますと、東日本大震災の影響による電力供給の制限や原子力災害の影響、さらには、欧州政府債務危機の影響による金融資本市場の変動等、経済活動の安定が懸念されたところでありました。このような状況の中で、本市における平成23年度八潮市一般会計歳入歳出決算を見ますと、歳入総額は290億6726万2千円となっております。

市税の確保が極めて厳しい環境のなか、収納率は、現年度分で0・4ポイント増、滞納繰越分で3・3ポイントの増となっており、市税全体では前年度比0・5ポイント増の90・2%です。

市税全体の収納率が90%台を確保できたことは、徴収努力のたまものであると高く評価をするものであり、今後も自主納付の啓発及び納付しやすい環境の整備を図り、自主財源の確保に努めていただきますようさらにお願いたします。

次に、歳出の決算額は、276億9979万7千円で、執行率は90・8%です。歳出全体では、予算化された事業を効率よく執行したことで、経費削減が図られたことが認められるものです。

平成23年度の主な事業を見ますと、つくばエクスプレス八潮駅が開業し、7年を迎えた駅周辺整備関連事業としては、南部中央地区を中心とした街路整備に係る社会資本整備総合交付金事業及び区画整理事業などが実施されたところです。

また、外環自動車道八潮パーキングエリアの整備と流通業務機能や集客施設などの導入を主体とした拠点の形成を図るため、北部地区整備計画を作成するなど、今後のまちづくりに期待するものです。

防災関係では、地域自主防災組織の育成と強化を図る補助事業や、放射線量の低減対策事業や放射能濃度測定事業などの防災体制の充実に積極的に対応したことがうかがえます。

環境関係では、環境基本計画に基づく太陽光発電システムなど、快適な生活環境の保全に向けた取り組みが図られております。

土木関係では、葛西用水路の親水化整備や道路維持管理及び水路整備など、市民要望にできる限り積極的に対応したことがうかがえます。

教育関係では、学校施設の改修工事や緊急修繕及び、小中学校校舎等の第2次診断や耐震補強・大規模改修工事を実施したことは評価するものです。

また、小中一貫教育の充実を図るため、英語学習指導助手の派遣委託及び小中一貫教育の研究に対する助成などが、実施されたところがあります。

最後に、景気は依然として厳しい状況ではありますが、今後一層の確実な対応とともに、財源の確保、効率的な財政運営をお願いし、平成23年度八潮市一般会計歳入歳出決算の認定について、賛成の意を表し討論を終了いたします。